

授業名	アジア研究入門	授業形態	オンデマンド
Name of Course	INTRODUCTION TO ASIA		
担当教員氏名	岩井 美佐紀		
期間・曜日・時限	2025年度後期	オンデマンド授業／集中講義／他	
配当学年	1年		
単位数	2.0単位		
科目ナンバリング			

使用言語/Language	日本語
語学基準/Language Level	
授業の目的/Course Descriptions & Objectives	<p>① 授業のテーマと概要</p> <p>一言に「アジア」と言っても、ひとくくりにはできない国家政治体制の違い、経済発展の違い、社会構造の違い、文化的多様性、話されている言語の多様性などがある。本講座では受講生が、この多様性を有する「アジア」という地域にアプローチする視座を獲得するのに必要な基礎知識を教授する。</p> <p>Asia is not an integrated area but an area consisting of different political states, different economic developments, different cultural systems, and different languages. The aim of this lecture is to obtain a broad perspective relating to the area of Asia and its various diversities.</p> <p>② 授業の目的と到達目標</p> <p>1) 受講生が本講義を受講しアジアに関する幅広い知識を身に付けその多様性を理解することでこの「アジア」という地域にアプローチする視座を獲得することを目的とする。(DP1) (DP3)</p> <p>③ 授業形態</p> <p>講義の性格上オンデマンド型授業とする。</p> <p>④ 準備学習とその時間</p> <p>課題：1.5時間</p> <p>復習：1.5時間</p>
サブタイトル/Subtitle	「アジア」の多様性を理解する
授業の計画/Lecture Topics	
第1回	東アジア：浜之上幸先生 「韓国語とはどのような言語か・・・日本語と対照して考える」
第2回	東アジア：林史樹先生 「韓国・朝鮮の文化と社会をいかに理解するか」
第3回	東アジア：豊島悠果先生 「韓国の歴史と政治」

第4回	東アジア：白銀志栄先生 「中国語とはどういう言葉か」
第5回	東アジア：布川雅英先生 「中国語の歴史と特徴」
第6回	東アジア：花澤聖子先生 「中国社会の基礎知識」
第7回	東アジア：大宅利美先生 「中国文学史の基礎知識」
第8回	東南アジア：春日淳先生 「ベトナムで話される諸言語」
第9回	東南アジア：岩井美佐紀先生 「ベトナムの民族と文化」
第10回	東南アジア：富岡裕先生 「タイ(Thai)語とタイ(Tai)諸語」
第11回	東南アジア：和田理寛先生 「ミャンマーと移民」
第12回	東南アジア：ダヴィド・ムルヤディ先生 「インドネシア語の歴史」
第13回	東南アジア：高地薫先生 「インドネシアにおける民族の多様性と国民文化」
第14回	東南アジア：伊藤未帆先生 「東南アジアの歴史」
第15回	東南アジア：皆川厚一先生 「東南アジアの響き：ゴング＝バンブー・カルチャー」
テキスト/Textbooks	
参考書/Reference Books	
成績評価の方法/Grading	毎回の授業のリアクションペーパー、小テストなどを総合的に評価する。
その他/Additional Comments	参考書については各回の担当教員からオンデマンド授業において必要に応じて提示される。 この授業では、Google Classroomを使用する。クラスコード[xm2neh6]
参考URL/Reference	

注意事項/Instructions to Students	<p>本講義は、アジア言語学科1年生の学科専攻指定の必修科目で、完全オンデマンド（曜日時限指定なし）の形式となっています。</p> <p>履修登録画面に「集中講義選択」というボタンがありますので、こちらから登録してください。</p> <p>詳しくは、学年暦冊子『2.WEB履修登録の方法について』に掲載しています。</p> <p>本講義はオムニバス講義形式となっており、毎回登壇する先生が交代します。</p> <p>毎週水曜日午前9時に講義資料と課題がGoogle Classroomを経由して出されます。</p> <p>講義資料や課題の形式は各担当の先生によって異なりますので、その指示に従ってそれぞれ対応してください。</p> <p>課題の提出期限は1週間後の水曜日の午前9時となります。</p> <p>例えば、第1回授業の講義資料と課題は9月17日（水）午前9時に配信され、リアクションペーパー・課題の提出期限は9月24日午前9時です。</p> <p>期限厳守で提出してください。</p>
-------------------------------	---